

臨床研究及び既存試料・情報の提供に関する情報公開について

岡山リハビリテーション病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。

インフォームドコンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には担当責任者にご連絡ください。

| | |
|-----------------------------|---|
| 研究課題名 | 重度片麻痺脳卒中患者に対する片脚装着タイプ歩行練習支援ロボットの効果検証 |
| 研究責任者 | 岡山リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法室 主任 浅野智也 |
| 研究期間 | 倫理審査承認日～2026年3月31日 |
| 研究対象者 | 2018年2月～2024年9月の間に、当院回復期リハビリテーション病棟で歩行練習支援ロボットを利用された方 |
| 研究目的 | 歩行練習支援ロボットを利用した練習を実施された方の中で、歩行改善効果が高かった方の特徴を明らかにすることで、診療の向上に貢献していくことを目的としています。 |
| 研究方法 | 上記の研究の対象となる方の診療情報を電子カルテなどから収集し、藤田医科大学、国立大学法人滋賀大学と共同でデータ解析を実施します。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 情報：性別、年齢、疾患名、疾患分類、発症からロボット利用開始までの日数、リハビリテーション診療に関する内容（身体認知機能、練習、歩行能力など） |
| 試料・情報の他機関への提供 | 藤田医科大学 講師 伊藤慎英 滋賀大学 准教授 池之上辰義 |
| 個人情報の保護 | 当院からのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究分担者が保管・管理します。データは、個人を識別できないようにし、個人情報を特定できるデータが院外に出ることはありません。具体的には、当院の研究者のみが、データの保管場所とパスワードを把握し、それ以外のものには伝えません。 |
| 試料・情報の利用または他の研究機関への提供停止について | 試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 |
| 利益相反 | この研究では、開示すべき利益相反はありません。 |
| お問い合わせ先 | 岡山リハビリテーション病院 担当者：浅野智也 住所：〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田503-1 電話番号：（代表）086-274-7001 E-mail: t-asano@okayama-reha-hp.or.jp |